

胎内 やすらぎの家

2022.vol.169

令和4年5月31日



ドライブで気分転換(胎内市荒井浜)

〒959-2823 新潟県胎内市熱田坂881-86
TEL(0254)48-3134・3135 FAX(0254)48-3969 <http://www.tainai-yasuragi.com/>

●養護盲老人ホーム「胎内やすらぎの家」 ●特別養護老人ホーム「第二胎内やすらぎの家」



ホームページQR

心に愛の光を 胎内でやすらかな日々を



社会福祉法人

愛光会

胎内やすらぎの家
公式SNS





社会福祉法人 愛光会
理事長 佐藤 隆夫
(株)新潟放送代表取締役社長

日に日に緑が濃くなり、爽やかな初夏を迎えています。皆様、いかがお過ごしでしょうか。この時期、山菜、筍と、自然の恵みを楽しむことができる嬉しい季節です。

さて、胎内やすらぎの家は、多くの皆様からの支援をいただきながら成り立っています。職員の努力もあり、なんとか3年目になるコロナ禍も乗り越えてきました。

さて次なる大きな課題は、古くなった施設建物の建て替えです。現在のやすらぎの家は、築45年を過ぎています。将来のため、持続可能な施設であり続けるためにも、次の計画を進めなければならぬ段階に入りました。

大まかな構想についてお話しします。現在の旧黒川村胎内にある施設は、自然環境にも恵まれた良い立地にあります。新しい施設は、職員や面会者の利便性を考え、より平野部に近いところに、令和10年度を目標に、移転して新築したいと考えています。

すでに、施設建設準備委員会も2回開かれ、移転する土地の選考を行っております。利便性はもちろん、災害対策など、入居される皆さんの立地上の安全性や建物の耐久性にも十分配慮した計画にしたいと考えています。

長く社会に貢献され、家族のために頑張っておられたお年寄りが、幸せな老後を暮らすことができる施設を目指したいと思います。これから、多くの皆様からのご支援をお願いします。

4D 桃太郎

4月28日に「4D桃太郎」を実演致しました。4D桃太郎という事で、実際に桃の匂いを嗅いだり、風を感じたり、キビ団子作りをしたり、利用者の皆さんと一緒に歌を歌うなどの体験型の演劇となりました。中には鬼と戦った利用者さんもいて、見る、聞くに加え、実際に様々な体験をして頂く事で、利用者の方から「楽しかった」「桃の良い香りがした」「鬼強かったよ」など多くの感想が聞かれました。今後も利用者の皆さんと一緒に楽しくイベントを実施するよう努めたいと思います。

鬼さん、こわい!!

大きい桃だねえ

頑張って鬼退治に行つて参ります

もうすぐ鬼ヶ島到着!



社会福祉法人 愛光会 第136回理事会・第9回臨時評議員会

3月30日に、当法人「愛光会」理事会および臨時評議員会を新潟市内で開催しました。

就業規則の一部改正、令和4年度の事業計画及び予算等が原案のとおり決定されました。

社会福祉法人 愛光会 令和4年度事業計画

私たちの理念「心に愛の光を胎内でやすらかな日々を」の実践に向けた事業を行ってまいります。

【主要施設整備計画】

- ・ 養護車寄せ屋根改修工事
- ・ 低床電動ベッド整備
- ・ UTM整備
- ・ 特養車椅子整備

社会福祉法人 愛光会 法人本部

高齢視覚障がい者や要介護者等の福祉向上のため養護盲老人ホームと特別養護老人ホームを一体的に運営し、地域に必要とされる社会福祉法人を目指します。

【予算額】 五、二七〇、〇〇〇円

養護盲老人ホーム「胎内やすらぎの家」

高齢視覚障がい者へ専門的な支援を行うとともに、特定施設入所者生活介護事業所として、ケアプランにのり的確なサービスを提供するよう努めます。

【予算額】 二三八、八八〇、〇〇〇円

特別養護老人ホーム「第二胎内やすらぎの家」

利用者一人ひとりの自立支援を目標に、適切なケアプランのもと身体機能に合ったサービスを提供します。

また、穏やかな終末を迎えることができるよう専門的なサービスを提供します。

【予算額】 二九二、九八〇、〇〇〇円

新潟市立東特別支援学校 作品展



特別養護老人ホーム第二胎内やすらぎの家での作品展



素敵な作品ですね

作品に触れて楽しむ利用者さん

1月末～3月末まで、特別養護老人ホーム第二胎内やすらぎの家ロビー、養護盲老人ホーム胎内やすらぎの家集会室にて、新潟市立東特別支援学校「作品展」を開催しました。

展示された作品は縦2メートル、幅6メートルある迫力のある絵や手作りのフォトフレームなどで、作品に触れることができる作品展でした。

利用者さんは「こんなに大きな作品をよく作ったね」、「手や足をスタンプにしてとても芸術的だね」、「雨が降っている様子をビニールでよく表現しているね」、「ねずみがかわいらしいね」と話しながら楽しんでいました。

新潟市立東特別支援学校の皆さんありがとうございました。



養護盲老人ホーム胎内やすらぎの家廊下にも展示しました

笹の葉が香る
ちまき作り



ちまき作り楽しかったです

利用者さんはできあがったちまきを食べながら「以前は笹を取りに行ったりして、笹団子やちまきをたくさん作ったよ」と話され、懐かしさを感じながら「ちまき作り」を楽しみました。

5月10日、利用者の皆さんと「ちまき作り」をしました。利用者の皆さんは三角に折った笹にもち米を適量入れイグサで縛り、上手に三角ちまきを作っていました。

ちまき作りは久しぶり

上手にできました

胎内市にはいいところがたくさんありますね



第21回胎内写真コンテスト
入賞作品展示

胎内市写真コンテストの作品



すてきな写真だね～

胎内市観光協会さんありがとうごさいます。

コンテストの写真是、当施設だけでなく胎内市内の医療機関や老人福祉施設等にも展示される予定となっております。施設等を利用される多くの皆さんを楽しませてくれることとなります。

第21回胎内市写真コンテストのテーマは、胎内の12ヶ月で胎内らしい自然を主とした素敵な作品です。利用者の皆さんや職員は胎内市の自然豊かな風景などの写真を楽しんでいました。

5月7日から31日、胎内市観光協会さんのご厚意により、第21回胎内写真コンテスト入賞作品(23作品)を特別養護老人ホーム「第二胎内やすらぎの家」ロビーに展示させていただきます。

あさひ共同作業所さんのお仕事の様子です



商品のご注文はこちらへ

【あさひ共同作業所】
新潟市東区小金町1-7-15
電話 025-272-1259

あさひ共同作業所さんには利用者さんがレクリエーション等で使用するエプロンのほか、職員がイベントで使用する腰エプロンを作っていました。



どれが似合うかな～

新潟市東区にある就労継続支援B型あさひ共同作業所さんで作っているエプロン、かっぽう着、カバン等を販売しました。利用者の皆さんは丁寧に作られた商品を手にとり買物を楽しんでいました。

あさひ共同作業所 商品販売



胎内やすらぎの家 娯楽室にて販売

令和3年度 新潟県認知症ケア・アドバイザー派遣事業

新潟県認知症ケア・アドバイザー派遣事業について

自分や家族の生活を少しでも暮らしやすいようには常に考えますよね。もちろん認知症の方々の暮らしやすい仕組みについても考えなくてはなりません。職場の認知症ケアを振り返るきっかけづくりということも含めて、「新潟県認知症ケア・アドバイザー派遣事業」がごぞいます。パーソン・センタード・ケアの理念をもとに認知症介護の質の更なる向上に取り組む意向のある事業所に対して、認知症介護に関するアドバイスを受ける機会を提供することにより、県内の認知症介護の質の向上を図ることが目的です。

この度は特別養護老人ホーム第二胎内やすらぎの家にて観察させていただく機会をいただき、その結果をフィードバックし職員と話し合い有意義な時間を過ごせたのと、今後のケアに関しては期待が持てる内容でした。



クラレテクノ(株)ちゅーりっぷ苑
副苑長
認知症ケアマッピング
上級ユーザー 新野直紀



アドバイザーの新野様(左)と弥久保様(右)



ケアマッピングの実施報告(フィードバック)を受ける職員

令和3年12月28日、新潟県ケア・アドバイザー派遣事業にてアドバイザー2名が訪問され、一回目のケアマッピングを実施した後に職員に実施報告を行いました。アドバイザーからの助言等を踏まえて行動計画を立案、実施しました。

2月14日に二回目のケアマッピングを実施し、一回目と比較して取り組み前の利用者や職員の変化を確認し、今後のケアにつなげていけるようアドバイザーをいただきました。

アドバイザーを受けた職員からは「職員が利用者様一人ひとりと関わる時間を積極的に持つとする姿勢に変化してきました」「利用者様の行動について、別の視点からも考えるようになり、ケアの幅が広がりました」との声が聞かれました。

令和4年度 新潟県同行援護従業者養成研修

5月9～10日、5月16日～17日、新潟ふれ愛プラザ（新潟市江南区）において、（社）新潟県視覚障害者福祉協会が主催する「令和4年度 新潟県同行援護従業者養成研修」に、当法人の職員3名が参加しました。



研修内容(2月～5月)

- ・虐待防止研修
- ・新任職員教育研修
- ・身体拘束研修
- ・事故防止研修
- ・同行援護従業者養成研修(外部研修)

スタッフの感想

- ・グループワークで色々な考え方を共有することができ、とてもよい研修を受ける事ができました。
- ・研修を受講し、自分の普段行っているケアを振り返る事ができました。
- ・同行援護研修では、情報提供がとても重要であることを学びました。



身体拘束研修では、スピーチロックについて動画視聴とグループワークを行いました。

胎内やすらぎの家では、法人内研修として年間研修計画に基づき、毎月職員研修を実施しています。

研修は職員一人ひとりの能力や技術、知識の向上を目的として行っています。時代の変化に適切に対応し、利用される方々の要望に沿った支援やサービスの提供ができるよう、職員の資質向上に努めていきたいと思えます。

法人内研修



わらび採り



美味しそうなわらびに
タケノコだね♪

養護盲行事 (2月～5月)

グルメツアー



これから食べようか迷っちゃっ♪

洋食
テイクアウト



美味しい物を
食べられるって幸せだね♪

ショッピング



久しぶりの買い物は楽しいね♪

恵方巻き
テイクアウト



大きくて口に入るかな♪

【2月】

- *節分
- *呼華歌劇団 歌と体操レクリエーション (オンライン)
- *恵方巻テイクアウト (胎内市: ウオロク 中条店)
- *居酒屋
- *洋食テイクアウト (胎内市: 洋食ダイニング ビストロベース)
- *第13回のご自慢大会 *どんとうまい移動販売
- *移動スーパーとくし丸販売 (胎内市: ウオロク 中条店)

【3月】

- *居酒屋
- *呼華歌劇団 歌と体操レクリエーション (オンライン)
- *牛丼テイクアウト (胎内市: すき家 7号胎内店)
- *彼岸法要 *どんとうまい移動販売
- *移動スーパーとくし丸販売 (胎内市: ウオロク 中条店)

【4月】

- *お花見ドライブ (胎内市: 赤川霞堤公園)
- *居酒屋
- *乾物移動販売 (新潟市: あたりめのハレリー)
- *グルメツアー (胎内市: 角力軒)
- *呼華歌劇団 歌と体操レクリエーション (オンライン)
- *いちごテイクアウト (村上市: 夢ファームあらかわ)
- *移動スーパーとくし丸販売 (胎内市: ウオロク 中条店)
- *ショッピング (村上市: イオン荒川アコス店)

【5月】

- *ショッピング (村上市: イオン荒川アコス店)
- *川合神社参拝 (胎内市: 熱田坂)
- *調理レクリエーション (ちまき作り)
- *呼華歌劇団 歌と体操レクリエーション (オンライン)
- *お茶会 *わらび採り

長寿会 (2月～5月)



おめでとうございます(*^-^)/★



いちご
テイクアウト



あま〜いちごでした♪

節分



鬼は〜外、福は〜内♪

お茶会



ほろり！とつても美味しかったです♪

特養行事 (2月～5月)

買い物は楽しいね♪



移動スーパー
とくし丸販売

第十三回
のど自慢大会



皆さんの前で気持ち良く歌えました♪

長寿会 (2月～5月)

【2月】

- *節分
- *呼華歌劇団 歌と体操レクリエーション (オンライン)
- *洋食テイクアウト (胎内市: 洋食ダイニング ビストロベース)
- *第13回 のど自慢大会
- *どんとうまい移動販売
- *移動スーパーとくし丸販売 (胎内市: ウオロク中条店)

【3月】

- *呼華歌劇団 歌と体操レクリエーション (オンライン)
- *牛丼テイクアウト (胎内市: すき家 7号胎内店)
- *彼岸法要 *どんとうまい移動販売
- *移動スーパーとくし丸販売

【4月】

- *お花見ドライブ (胎内市: 胎内フィッシングパーク & ボートパーク)
- *乾物移動販売 (新潟市: あたりめのハレリー)
- *呼華歌劇団 歌と体操レクリエーション (オンライン)
- *いちごテイクアウト (村上市: 夢ファームあらかわ)
- *移動スーパーとくし丸販売 (胎内市: ウオロク 中条店)

【5月】

- *呼華歌劇団 歌と体操レクリエーション (オンライン)
- *調理レクリエーション (ちまき作り)
- *お茶会 *わらび採り



おめでとうございます (*^-^)/★



みなさんの善意ありがとうございます

「愛光会」寄付者ご芳名 (順不同 敬称略) 自・令和4年1月16日 至・令和4年5月15日

胎内市 (医)白日会 黒川病院…………… 250,000円	見附市 源川 進…………… 100,000円
新潟市 ワタキューセイモア(株)新潟営業所…………… 50,000円	胎内市 榎本 英夫…………… 30,000円
長岡市 越後誓女唄・才蔵'S…………… 5,000円	新潟市 イベント主催クラブチームマコネン…………… 5,000円
…………… (計)6件 440,000円	

「愛光会」物品寄贈 (順不同 敬称略) 自・令和4年1月16日 至・令和4年5月15日

新潟市 徳永 健一…………… 卵	胎内市 水澤 一利…………… 介護用品
新発田市 新発田建設(株)…………… いちご	胎内市 椎野 理…………… 介護用品
胎内市 鈴木 統嗣…………… 石鹸	東京都 曹洞宗宗務庁…………… 点字月刊誌
東京都 自由民主党…………… 点字誌「自由民主」	胎内市 近藤 美博…………… 掛時計
胎内市 東屋菓子舗…………… 彼岸菓子	東京都 (編)日本盲人会連合…………… カセットテープ・デジ版
関川村 (南)小泉屋…………… 文房具	
阿賀野市 ユニコーンシステム…………… DVD	
新発田市 (株)アークベル…………… 花束	
新潟市 (編)新潟県視覚障害者福祉協会…………… 点字誌	
東京都 (編)日本視覚障害者団体連合…………… カセットテープ・デジ版	
新潟市胎内市 高野貞子・高橋栄子…………… コーヒーセット	
新潟市 新潟県知事政策局広報公聴課…………… 点字誌・デジ版	
胎内市 板谷越 広美…………… 山菜	
長岡市 井上善子・長原千亜紀…………… 飲物	
栃木県 五十嵐 絹子…………… 清酒	
新潟市 宮浦 和子…………… タオル	
胎内市 (南)花のひらの…………… 花鉢	
津南町 花島 由美子…………… 野菜	
新潟市 佐藤 恵子…………… 飲物	
胎内市 高橋 美喜子…………… コーヒーセット	
胎内市 高橋 清一…………… 山菜	
新潟市 新潟県議会事務局…………… にいがた県議会だよりデジ版	

いちごの寄贈



新発田建設株式会社 代表取締役社長 渡辺明紀様から採れたての新鮮な「いちご」を寄贈いただきました。
「いちご」は利用者の皆さんに召し上がっていただき、とても喜ばれました。
ありがとうございました。

4月4日から5月29日までの8週間、新潟リハビリテーション大学理学療法学科4年生の実習を行いました。実習当初からとても元気に利用者の皆さんと関わってくださいました。最後には「皆さんの優しさに包まれ、無事実習を終えることができました」と笑顔で話されていました。利用者さんの心に寄り添える理学療法士となつてほしいと心から願っています。

新潟リハビリテーション大学 総合実習



オンラインボランティア
大正琴『にこにこ会』演奏会

(一)にこにこ会の皆さん

3月11日、4月12日に大正琴「にこにこ会」さんによるオンライン演奏会が開催しました。
童謡や歌謡曲などを披露していただき、利用者の皆さんにとっても喜ばれました。今後も感染の状況に合わせて、オンラインを活用しながらボランティアさんや地域の皆さんとの交流を行いたいと思います。

この演奏会は、コロナ禍でボランティアさんの来所が難しい中、胎内市社会福祉協議会ボランティアセンターさんに調整をしていただき開催することができました。ありがとうございました。

【団体】〈一般会員〉 (計)5件・5口 50,000円

胎内市 新潟県理容生活衛生同業組合	胎内市 (有花のひらの)	新発田市 新発田水道工事株
糸魚川市 糸魚川市	新発田市 新発田ヤクルト販売株	

【個人】〈特別会員〉 (計)2件・2口 20,000円

胎内市 馬場 肝作 | 胎内市 布川 陽一

【個人】〈一般会員〉 (計)32件・33口 102,000円

胎内市 桐生 たい子(2口)	新潟市 平原 フミコ	長岡市 鈴木 聖二	新潟市 目黒 武明	胎内市 中野 美恵子
新潟市 桐生 忠弘	東京都 久保 崇子	長岡市 安達 良雄	新発田市 三浦 五十弥	胎内市 皆川 茂雄
胎内市 伊藤 栄	胎内市 中村 満子	胎内市 伊藤茶店	胎内市 佐藤 憲治	胎内市 坂上 昭子
胎内市 羽部 誠	胎内市 布川 健三	村上市 高橋 亜依子	阿賀町 長谷川 裕子	胎内市 水沢 恵子
胎内市 佐野 佳太郎	胎内市 中村 博美	胎内市 新田 厚子	胎内市 磯部 由美	村上市 佐藤 貴之
関川村 篠田 浩一	胎内市 中倉 光枝	胎内市 阿部 典子	胎内市 八幡 昌子	胎内市 榎本 由衣
胎内市 三身 信子	胎内市 諸橋 美樹			

「胎内やすらぎの家」後援会加入のお願い

後援会は、施設利用者の福祉向上と充実した施設運営のため諸活動を展開していただいております。これからも皆様からより一層のご理解をいただき、お一人でも多くの方々からのご後援を賜りますようお願い申し上げます。

1. 会費(年会費)

法人・団体会員 特別会員〈1口〉 50,000円
 一般会員〈1口〉 10,000円
個人会員 特別会員〈1口〉 10,000円
 一般会員〈1口〉 3,000円

2. 入会申込とお問い合わせ

「胎内やすらぎの家」
 後援会事務局
 ☎ 0254
 (48)3134・3135

第45回

胎内やすらぎの家
 後援会総会のお知らせ

今年度の「胎内やすらぎの家
 後援会総会」は6月19日(日)
 ロイヤル胎内パークホテルに
 て開催されます。

当施設では、職員が資格取得の研修日程に合わせて優先的に休みが取れるよう配慮したり、資格取得や資格の更新に必要な研修などの受講費用を負担しています。

〔資格取得に挑戦した職員の声〕

私は、専門職として仕事の幅を広げ、さらに知識を深めたいと思い令和3年度第34回社会福祉士国家試験を受験しました。仕事をしながらの受験勉強は大変でしたが、初めての試験で合格することができました。資格の取得はゴールではなく、スタートラインに立てたことと考え、今後は社会福祉士を支援する生涯研修制度を利用し、専門職としての力量を磨き、高め、複雑かつ多様化する社会の流れに対応できる社会福祉士を目指して頑張りたいと思います。施設のサポートは受験の決め手となりましたし、仕事をすうえでのモチベーションの維持にもなっており、感謝しています。

特定施設入居者生活介護事業所
 胎内やすらぎの家
 介護支援専門員 菅澤 祐太



資格取得へのサポート

職場体験実習



3月24日～3月30日、5月16日～5月27日、カレイドスクエアパーク胎内さんを利用する高校生等が職場体験実習や一般就労に向けた職場実習を行いました。

当施設では視覚障がい者や高齢者の当事者体験のほか、清掃作業や利用者さんの買物、飲み物やおやつ提供、散歩や体操を一緒に行い福祉の職場を体験していただきました。胎内やすらぎの家での実習が皆さんの自信につながってくれたら嬉しいです。

我が家には3人の孫(男の子)がいます。とても賑やかな毎日でした。

孫も大きくなりキャッチボールをしようかと誘ってくれることもあります。まだまだ負けない気でキャッチボールをしましたが、「もっと強く投げられない？」と一言。一瞬で言葉をなくしてしまいました。本気で投げたのに(涙)

孫の成長を見ていると自分自身の年を感じる事が多くあります。体力と力だけでは自信があったのと思うばかりです。

今ではお笑い番組やプロレスを見て、一緒に大笑いし元気をもらっています。

元気をありがとう。今日も一日頑張れる。



特別養護老人ホーム
第二胎内やすらぎの家
介護職員 武藤 勢子

私には95歳になる父がおります。

以前大きな病気が見つかりましたが、生きることを諦めず、投げ出さずに前向きに生活を楽しんでいます。きっと苦しいでしょうし、難儀だとよく口に出しますが、動かずにいれば歩けなくなってしまうからと気丈にも人を頼らずに一人でなんでもしています。出掛ける時は転倒すると悪いから杖を使うようにと言えば、「年寄りみただから使いたくない」と言い「え？杖を使ってもいい歳でしょう」と思いつつ私の言うことなど聞いてもくれません。いつも背広にネクタイでおしゃれが大好き、人と話すことが大好きな95歳です。私は、そんな父親の姿を見てきているのですが趣味もなく、ただただ、日々過ごしていたように思います。父に比べたら「歳だから・・・」なんて言って逃げていた自分が恥ずかしく思います。コロナが収束するまで元気で父の願いである、会いたい人に会わせてあげたい、行きたいところに連れて行ってあげたいと思っています。

私の周りの人々を見れば、いろんなことに挑戦する人、諦めずに取り組んでいる人、趣味を楽しんでいる人が大勢います。私も歳なんて言わず新たに挑戦をしてみようと思っていることがあります。頑張る父に負けないように途中で投げ出さずにやり遂げようと思っています。



養護盲老人ホーム
胎内やすらぎの家
生活相談員 三身 信子

スキーが好きで、胎内スキー場をホームグレンデとして楽しんでいますが、そんなシーズンも終え、最近は、ものづくりをはじめてみました。

きっかけは胎内やすらぎの家で過ごされているご利用者が趣味で行っている編み物の上手さに驚き、刺激を受けました。

ご利用様はちぎり絵や造花作り、編み物、尺八や篠笛、カラオケと様々な趣味を持って過ごされており、その作品クオリティーの高さや演奏の上手さにびっくりいたします。皆さんから影響を受ける事も多く、教えていただくことも多いです。

ものをつくり作業に集中する時間は私にとって心地の良い時間となりそうです。



特別養護老人ホーム
第二胎内やすらぎの家
介護職員 布川 洋則

令和3年4月より胎内やすらぎの家職員として勤務させて頂いております。

勤務してはや一年がたち、ご利用者様の顔と名前も覚え、現在ご利用者様の特徴を把握するため日々注意深く観察したり時間があればお話しするなどして積極的に関わる努力を行っています。

また、休みの日には身体を鍛える事とリフレッシュを兼ねて、日帰りができる県外や県内の山へ登山に行っていました。しかし、現在はコロナ禍のため県外の山へ登るのは控えています。施設でも行える行事が少なく、ご家族の方々も面会などの制限があり思うように行かない事もありますが、一日も早くコロナが収束し、以前のような穏やかな生活が送れる日が来ることを切に願います。



養護盲老人ホーム
胎内やすらぎの家
支援員 山田 泰徳

編集後記

コロナ禍3回目の春を皆さんどのように過ごされたでしょうか？
世の中は良くも悪くもコロナに慣れ、不安もやや薄らぎ落ち着いて対応できるようになったと思います。ニュースでも「今年は3年ぶりに・・・」と耳にすることがこの春多くありました。我が家の小学2年生の息子は、学校からタブレット端末を持ち帰り、自分でオンライン授業の操作をこなしていました。その姿にコロナ対策を続けるなかでデジタル機器の普及がここまで進んだのかと驚きました。
オンラインとリアル。選択肢が増えた中で状況によってバランスよく取り入れていくことが大切だと思います。当施設でも両方を取り入れて行事を計画しています。利用者さんがあわせになる時間を増やせるよう、今後を考えていきたいです。

数十年ぶりに新発田城址公園へ行きました。そこは昔、自衛隊の練兵場でしたので隠れることが出来たり山になっている場所があり、よく近所子ども達と駆け回って遊んだものです。今はきれいに整備され、私が子どもの頃とはすっかり景色が変わってしまいました。また、以前はお堀に蓮が群生し花の咲く時期にはピンクの大きな花が咲きました。小学校一年生の時、学校の帰りにお堀の水際にいる大きなオタマジャクシを見るために身を乗り出して下を覗き込んだ時、ランドセルの中身が全部水中に落ちてしまった！なんていう事もありました。

コロナ禍で先行きが不透明な中、ストレスを抱える事も多くなりますが、久しぶりに懐かしい場所へ行き、懐かしさを感じながら遠い昔を思い出すことで少しだけ心をリセットすることができました。追伸、新発田城表門前の安兵衛茶屋に「スギザキ」の最中アイスが売っていました。とっても美味しかったですよ！



養護盲老人ホーム
胎内やすらぎの家
事務員 高橋 聖乃